

グリーンのカーテン(ゴーヤ)の 作り方・育て方

グリーンのカーテンとは・・・

ゴーヤやアサガオなどのつる性植物を使って建物の窓の外や壁面を覆う自然のカーテンのことで、夏の強い日差しを遮ると同時に、葉から水分が蒸発する蒸散作用で熱を奪い、周りや室内の温度上昇を抑えることができます。

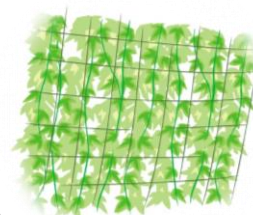


【用意するもの】

- 支柱 ネットを固定するために使用します。
- ネット 設置スペースにあった大きさで、網目は10cm程度がおすすめです。
- プランター 深くて大型（長さ40cm、幅20cm、深さ25cm以上）のもの
※地植えでも構いません。
- 土 野菜用の「培養土」がおすすめです。
- 肥料 敷きわらや油かすが良いです。なお、化成肥料のときは、遅効性のものを使用してください。

【作り方】

- 土を準備する 水はけを良くするため、小石などをプランターの底に敷いておき、押し込まずふんわりと空気を入れるように土を入れてください。野菜用培養土は、20ℓ以上にしてください。
- 種まきの準備をする 種まきの時期は、5月中旬くらいからです。種をまく前に一晩水に浸しておいてください。発芽温度は25～28℃です。発芽率は50%程度です。
- 種をまく 種または苗をプランターへ植えます。直径9cm内に種を3粒ずつまいてください。地植えの場合には、少し広く間隔をあけてください。
- ネットを張る ある程度ツルが伸びてきたら、発育に応じてネットを設置します。この時、支柱や重石を使ってネットが風で倒れないように固定しましょう。



【育て方】

- 水やり 水やりは、種まき時にたっぷりとあげてください。その後は、毎日朝1回行ってください。特に真夏は、朝と夕方2回行ってください。
- 追肥 月に1回くらい小さじ1杯の化成肥料をあげてください。実がなりだしたら、2週間に1回に増やしてください。
- 摘芯 本葉が5～7枚程度出たら親ツルの先を切り、脇芽を4本立てます。これで子ツルが伸び出し全体に広がり、よりカーテンらしくなります。



【問い合わせ先】

津市 環境部 環境政策課 地域脱炭素推進担当（津市西丸之内23番1号）
電話番号：059-229-3212 / E-mail：229-3139@city.tsu.lg.jp

